

Rika Miyatani  
宮谷理香  
ピアノリサイタル

未来への  
Prelude to the Future  
前奏曲

J.S. バッハ  
前奏曲とフーガ(平均律クラヴィア曲集 第1巻 第1番)  
ショスタコーヴィチ  
前奏曲とフーガ(24の前奏曲とフーガ Op.87より第1番)  
ドビュッシー  
前奏曲「野を渡る風」(前奏曲集 第1集より)  
フランク  
前奏曲、コラールとフーガ  
ラフマニノフ  
前奏曲「鐘」Op.3-2、前奏曲 Op.32-5  
ショパン  
24の前奏曲 Op.28

2021

10/17 sun

14:00 開演 13:15 開場

東京文化会館 小ホール

JR上野駅公園口より 徒歩1分、東京メトロ上野駅より 徒歩5分

全席指定・税込 プレミアム ¥6,000 一般 ¥5,000 U25 ¥3,000

◆プレミアム、U25はコンサートイマジンのみの取扱い。◆U25は25歳以下のお客様限定、お電話のみでの受付。公演当日は年齢証明書をご持参下さい。

お申込み・お問合せ ■コンサートイマジン 03-3235-3777 (10-18時/日祝休み) Web申込み concert.co.jp (24時間受付/座席指定可)

■東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 t.bunka.jp/tickets/ ■チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:197-843] t.pia.jp

■イープラス eplus.jp ■ローソンチケット l-tike.com [Lコード:33663]

主催:コンサートイマジン



ポーランド広報文化センター  
POLISH INSTITUTE

後援: 日本ショパン協会、一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)、公益社団法人 日本演奏連盟、桐朋学園芸術短期大学音楽専攻

協力:株式会社 オクタヴィア・レコード

◆曲目・曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。◆未就学児のご入場はご遠慮ください。

「理香の演奏は、ポーランドの正統派ショパン奏法の伝統を受け継いだものである」

—ハリーナ・チェルニー=ステファンスカ

デビューから25年間、1000回を超える演奏活動を重ね、特にショパンのオーソリティとして上質な発信を続けてきた宮谷理香。機知に富んだCDを毎年リリースし続け、14枚連続してレコード芸術誌特選盤の高い評価を獲得している。一方で、100校(4万人)を超える学校訪問で演奏を届け続けた社会貢献活動も特筆すべきだろう。25年にわたり高い理念を持って走り続ける芸術家、宮谷理香の円熟を聴く!

## 未来への前奏曲 *Prelude to the Future*

前奏曲 = Prelude プレリユードには、前兆・前ぶれ・物事の始まり・起端、といった意味があります。いま、という時代は、世界が大きく動く前奏曲なのではないでしょうか。これほど価値観を揺さぶられる時代が訪れるとは誰も想像できませんでした。共に波動を感じる時間への渴望は高まるばかり…。答えの出ない事態に耐えつつも、本質を求めて研ぎ澄ます人間の力が試されているようですね。

デビュー25周年のリサイタル〈未来への前奏曲〉は、この人類すべての「元年」に、「現在は、未来への前奏曲なのである」というメッセージを打ち出し、閉塞感のある時代に明日への息吹を吹き込む挑戦です。

私にとっては活動の節目となる

「ショパン国際ピアノコンクール入賞25周年(2020)」&「デビュー25周年(2021)」の記念公演ですが、それも、これから続く人生の〈前奏曲〉であると捉えれば、始まりにすぎないのかもしれない。

時代の風と、記念公演への想いを、〈未来への前奏曲〉として、心を尽くしてお届けします。音楽の父とも言われる大バッハの平均律クラヴィーア曲集に感化された、歴史に連なる作曲家たちの〈前奏曲〉で、時を超えて未来に繋がる鍵盤音楽の軌跡と展望をお楽しみください。この演奏会でのひとときが、皆さんにとっても〈未来への前奏曲〉となれば嬉しく思います。

宮谷理香

### 宮谷理香 (ピアノ) *Rika Miyatani, Piano*

1995年ショパン国際ピアノコンクール第5位入賞。翌96年にサントリーホール他全国11都市でデビュー。以来25年間、活発な演奏活動を展開。日本全国での公演は1000回を超える。10年リサイタル企画「宮谷理香と廻るショパンの旅」(2001-2010年)は大きな反響を呼び、特記に値する。第23回日本ショパン協会賞、第9回飛騨古川音楽大賞新人賞、平成27年度石川県文化奨励賞他受賞。

これまでに、ライブツィン弦楽四重奏団、ドビュッシー弦楽四重奏団、スロヴァキアフィル、ワルシャワフィル等と共演。国際交流基金の派遣ではポーランドとスペインの6都市で、またパリ、ウィーン、チェコ、蘇州などにも招聘された。テレビ、ラジオ、オンライン番組への

出演ほか、故郷石川県での100校を超える学校公演、日生劇場制作の音楽劇出演、コンクール審査、演奏指導、執筆活動まで、多彩な才能を発揮。高橋多佳子とのピアノデュオ「Duo Grace」や「アンサンブルφ(ファイ)」等室内楽にも積極的に取り組んでいる。全20枚のCDを発表。直近の14枚が連続してレコード芸術誌特選盤に選出されている。現在、「ショパン名曲シリーズ」、「ファンタジーシリーズ」、「音楽の玉手箱シリーズ」を展開中。著書に「理香りんのおじゃまします!」。曲種を鮮やかに生かす第一級のピアノイズムと作品への非凡な親和力、気品と洗練の歌心で高い芸術性をもたらすピアニスト。



公式サイト



Facebook

### Discography 2021年10月、25周年記念盤リリース予定。お楽しみに!

#### Rika Plays Chopin シリーズ



#### Rika Plays Fantaisie シリーズ



#### 音楽の玉手箱シリーズ



新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いいたします。

ご来場の際は、マスク着用、咳エチケット、手洗い、手指の消毒をお願いいたします。その他、ご来場のお客様へのお願いをHPに掲載しております。ご来場の際は必ずお読みください。 <http://www.concert.co.jp/news/detail/1228/>

